

令和7年度成田市農政推進協議会 会議録

1.開催日時 令和8年1月27日(火) 午後3時から午後4時

2.開催場所 成田市花崎町760番地
成田市役所行政棟6階大会議室

3.出席者

(委員)

栗原廣行会長、諏訪恵昨委員、武田好久委員、大川貞一委員、
森田大造委員、大見川美津子委員、高仲寛人委員、秋山恒男委員、
檜垣好克委員、平野幸一委員、飯田信人委員、堀川舞委員

(成田市)

鈴木経済部長

(成田市農業委員会事務局)

鎌形主幹

(事務局)

大隅農政課長、加藤農林畜産係長、新垣水田営農係長、
菅澤農業振興係長、小林農業土木係長、安田主査、秋本主事

4.報告事項

- (1) さつまいも貯蔵庫の整備に係る補助事業について
- (2) 集団営農用機械施設整備事業について
- (3) 新規就農者支援事業について
- (4) 農道・排水路整備事業について

5.議事の概要等

司会(大隅課長)から、会議開催にあたり農政推進協議会第5条第2項の規定により出席者数が過半数のため会議が成立する旨の報告があり、続いて開会が宣言された。

本年6月に本協議会の委員が改選されたことから、会議の冒頭に市長より委嘱状の交付が行われた。

続いて小泉市長があいさつを行い、その後、司会より出席者の紹介が行われた。

次第に従い、農政推進協議会設置条例第4条規定により会長に栗原委員、副会長に加瀬委員が選任され、栗原会長があいさつを行った。

農政推進協議会設置条例第5条第1項の規定により、栗原会長が議長となった。

冒頭、傍聴者について報告(傍聴希望者なし)

続いて、報告事項(1)～(4)について事務局から説明を行った。

主な意見・質疑応答は次のとおり

<p>事務局</p>	<p>・報告事項(1)「さつまいも貯蔵庫の整備に係る補助事業について」</p> <p>資料1に沿って説明</p> <p>質疑なし</p>
<p>事務局</p> <p>飯田委員</p>	<p>・報告事項(2)「集団営農用機械施設整備事業について」</p> <p>資料2に沿って説明</p> <p>令和8年度から面積要件が緩和されるということで、私の地区でも本制度が使えるようになると考えている。農業再生協議会の中でも栗原組合長から同様の意見があったと思う。このような柔軟な対応についてありがたいと思っている。</p> <p>また、本事業は水田に関する補助事業だと思うが、レンコンも対象となるのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>レンコンの場合は、本事業ではなく、園芸振興対策推進事業で補助対象としている。</p>
<p>檜垣委員</p>	<p>集団営農用機械施設整備事業に対する予算はどの程度か。</p>
<p>事務局</p>	<p>令和7年度は3,267万5千円。</p>
<p>檜垣委員</p>	<p>令和8年度はどうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>令和8年度予算は現在協議中であるが、要件緩和もあることから、本年度よりも予算を増額する方向で協議を進めている。</p>
<p>檜垣委員</p>	<p>以前は4,000万円としたこともあるが、そのくらいになるのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>本年度の3,200万円から上乗せして、それくらいの金額を目指して協議をしている。</p>
<p>栗原会長</p>	<p>要件を緩和するのであれば、ぜひ予算も多く確保していただきたい。</p>
<p>事務局</p>	<p>・報告事項(3)「新規就農者支援事業について」</p> <p>資料3に沿って説明</p>

事務局	<p>質疑なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告事項(4)「農道・排水路整備事業について」 <p>資料4に沿って説明</p>
事務局	<p>質疑なし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・その他の質疑
檜垣委員	<p>令和8年産米の生産目安について、主食用米の生産は増えるのか。</p>
事務局	<p>2月3日に成田市農業再生協議会の総会を予定している。この会議において主食用米の生産目安の配分を決定する予定。千葉県の実績はすでに公表されており、令和7年よりも令和8年の生産目安が増加しているため、本市も増加する見込みである。</p>

以上で報告事項を終了。その他として事務局より、以下の説明と案内があり、会議を終了した。

- ・農業委員および農地利用最適化推進委員の任期が令和8年7月19日までであるため、令和8年2月16日から同年3月16日まで委員の公募を行うことについての説明。
- ・令和8年2月7日に開催されるオーガニックマルシェについての案内。

6. 傍聴者
0人